



### 学校給食の公会計化が保護者にもたらすメリットは



あやせ未来会議 岡 徳行

#### ●学校給食の現況と地産地消の取組について

**Q** 給食費の公会計化への移行により、給食制度の安定化や会計の健全化、学校職員の徴収事務の負担軽減が図られ、働き方改革にも寄与するものと理解するが、児童・生徒の保護者への利点は。

**A** 口座振替を利用できる金融機関の選択肢が広がるほか、コンビニエンスストアやスマホ決済アプリでの支払いができるなど、利便性が向上する予定である。

**Q** 本市の学校給食における地産地消の具体的な取り組み方針や生産者に対する支援施策はあるのか。

本計画に基づき、地場産物の利用促進を図っている。献立予定表へのキャラクターマークの表示や昼の校内放送で献立に地場産物が使われていることを紹介するなど、生産者支援につなげている。

**Q** 学校給食への通年の地場野菜の供給やブランド作物の道の駅などへの安定出荷には、六次産業の育成が急務と考えるが、取り組み姿勢は。

**A** 国や県の制度も活用し、生産性向上のための機械・設備導入の補助を行うなど伴走型支援に努めている。農作物や多様な地域資源を活用し、農業における所得向上や雇用機会の確保を図れるよう調査、研究していく。



### 小・中学校の水泳授業を代替施設などで実施の検討を



あやせ未来会議 畑井 陽子

#### ●小中学校のプールの利用について

**Q** 中学校では、水泳授業を実技から理論学習への移行が決まったが、経緯は。

**A** プールの老朽化が進み、改修に多額な費用を要することや、教員の負担が大きいため、見学者の増加などの状況を鑑み、移行することとした。

**Q** 実技学習を継続するため、代替施設などでの実施を検討しなかったのか。

**A** 小学校に比べ、中学校は時間割が固定されており、

移動に要する時間などを授業時数から確保することは困難であり、学校以外の代替施設での実施は難しいとした。

**Q** 小学校での水泳の実技学習は、天候に左右され、計画的に実施できないなどの課題があるが、今後の意向は。

**A** 高座施設組合などの屋内温水プールでの水泳授業の実施を方針としている。施設確保に向け、市民プール構想を検討する関係部署とも連携を図っていききたい。

#### ●子育てしやすいまちづくり



### 多様性を認め合う社会づくりに向けた市の考えは



あやせ未来会議 佐竹 百里

#### ●多様性を認める社会づくりについて

**Q** 市民生活に身近な自治体として、さまざまな差別を感じる市民に寄り添い、多様性を理解し合う社会を目指すべきだが、市の考えは。

**A** 性的少数者や外国人市民の人権尊重と、多様性への理解促進は大切であると考へ、意識啓発に取り組む。

**Q** ジェンダーに関する学校でのハラスメント対策は。

**A** 児童・生徒には、人権教育を推進し、発達段階に応じた人権感覚を育成している。教職員には、多様性への意識を養うために人権教育担当者会や研修会を開催している。

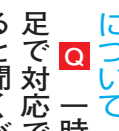
限られた財源で質の高いサービスを維持し、将来世代に責任を持てる持続可能な自治体運営をどう行うのか。

**A** 本市の規模を生かしたコンパクトシティの形成により、効率的な運営を進める必要がある。情報通信技術(ICT)の活用などにより、スマート自治体の推進に努める。

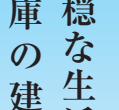
**●孤独対策について**

**Q** (仮称)市総合教育支援センターの整備にあたり、若者が地域とつながるための事業運営を考えないか。

**A** 子どもの複雑、多様化する課題に継続的な対応を行い、市長部局と教育委員会での一体的な支援を検討する。



### 平穏な生活を守るため巨大倉庫の建設中止を求める



越川 好昭

#### ●早川中央土地区画整理事業について

**Q** 一時保育は、保育士不足で対応できない保育所もあると聞くが、必要性をどう考へ、保育士を確保するのか。

**A** 子育てしやすいまちづくりには必要なものと考えており、保育士個人に家賃補助などを直接助成し、雇用の促進と離職防止に努めている。

**Q** 早川中央土地区画整理事業地において、令和5年7月に巨大な物流倉庫の着工が予定されている。隣接する早川城山住宅の住民の多くは、倉庫ができることで交通量が增大して住環境が悪化する、交通安全が心配、景観が悪くなるなどの理由で建設中止を求めている。市は建設予定地周辺住民の声を聞き、建設中止などの働きかけができないのか。

#### ●米軍厚木基地について

**Q** 厚木基地がある本市は情勢により、戦場になりうる



市公認キャラクター「ブタッコロリ」



7月12日、「市民ホールコンサート」が開催されました<市役所1階市民ホールにて>

### 議会用語の三三知識

#### 「表決」

表決とは、議会の意思決定に議員が参加するための手段で、賛成、反対の意思表示をすることをいいます。

このように、議長が表決をとることを「採決」といい、表決の結果得られた議会の意思決定(例えば可決、否決、同意など)を「議決」といいます。したがって、表決は、議会の審議過程における最終手続になります。

表決の方法には、大別すると議長が議題に関して賛成する者を起立させ、その多少を認定して行う「起立表決」と起立者の多少を認定しがたい場合に行う「投票による表決」、議長が異議の有無を諮る「簡易表決」の3つがあります。本市議会においては、通常「起立表決」と「簡易表決」が多く用いられています。



市の花「バラ」

危険な状況にある。市民の安全と平和を守るため、一日も早い返還を求めることが重要だが、市の考えは。

**A** 市街地に所在する厚木基地は、まちづくりの阻害要因になっており、市議会、市基地対策協議会とともに厚木基地の整理・縮小・返還を引き続き、強く国に求めていく。